

# 小山の地域医療を考える 市民会議だより

第1号 令和3年2月発行  
発行：小山の地域医療を  
考える市民会議  
事務局：小山市健康増進課  
問合せ：0285-27-0500

## 小山の地域医療を考える市民会議って？

小山の地域医療を考える市民会議は、地域医療の現状や課題について  
「**学び・考え・広める**」活動をしています。

メンバーは「**市民・医療関係者・行政**」です。相互の意見をよく聞き、  
共有し、活かす活動をしています。

また、**新小山市市民病院を応援**する活動も行っています。



小山地区医師会医師による  
勉強会の様子

## コロナ禍で地域医療を守るために私達ができること

小山の地域医療を考える市民会議から、伝えたいことを紹介します！

気持ちはいつも **前向き** に  
コロナの **正しい知識** を得て **正しく恐れる**  
必要なのは **具体的な感染「予防」策**  
コロナに打ち勝つ **健康づくり**  
転ばぬ先の知恵で **早めの受診**

「伝えたいこと」の詳細は、ホームページをご覧ください。

市民メンバーが随時更新中！！ ホームページQRコード→



「**思いやり**」の気持ちを大切に

”**うつらない・うつさない**”

**あなたの意識が地域の医療を守ります**

## 医療機関の受診や健診 控えていませんか？

医療機関や、健診会場では、感染予防対策をしっかりと行っています。乳幼児の予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。

また、生活習慣病やがんの早期発見には、定期的な健診と適切な受診が重要です。健康が気になる今だからこそ、かかりつけ医に早めに相談し、健診は予定どおり受けましょう。

## 医療関係者へ感謝のメッセージを届けよう！

地域住民のため、医療体制を整えてくださっている医療関係者の皆様へ  
感謝のメッセージを募集します

応募方法：郵送または、応募フォーム（※切：2月19日必着）

詳細は、広報小山2月号インフォメーションへ掲載しております

応募フォームはこちら→



すでにご応募いただいたメッセージを一部ご紹介いたします

・医療関係者の皆様、それをバックアップして下さる関係者の皆様へ 献身的なコロナウイルスへの対応、誠にありがとうございます。医療関係者に対する心無い誹謗中傷も多いと聞きますが、心身共に大変な思いで従事して下さることを深く感謝致します。従事者本人だけでなく御家族の皆様の理解があってこそと思います。御自身の体調には十分注意され、これからも私達を守って下さい。

60代 柏崎隆雄

・大変な状況のなか、沢山の患者のために昼夜を問わずご尽力くださりありがとうございます。国の方でその献身的な業務に見合う報酬、待遇が医療関係者にもたらされるよう、国民一人一人が働きかけていきたいです。

50代 医療従事者の待遇改善を願う一市民



## 発熱等の場合の医療機関のかかり方

まずは**かかりつけ医**や**最寄りの医療機関**へ**電話**で相談

または、**受診・相談センター「0570-052-092」**  
へ相談してください（受診・相談センターは24時間対応）